

「親亡き後のために、今からやっておくべきこと」

研修会の目的～支援者の思い～

「この子のために、何をしておけばいいかわからない」といった親の声。

「今は親がみてくれているけど、何かあったら兄弟でどこまでできるか」といったご家族の声。

「できるうちは自分が面倒みる」と言っているけど、何かあってからでは遅いかもしれない。「家族で頑張るから」と抱え込んでしまっている家族が心配。だけど、家族のことにどこまで踏み込んでいいのだろう…といった支援者からの声。こういった声に直面したことが、この研修を企画したきっかけでした。

それぞれ「不安」だけど、みんなの声には「障害を持つ本人が、今も、これから先も幸せに暮らしていけるようにしたい」という共通の思いが込められています。

制度の活用には、申請や調査などが必要です。何かあったとき、そこから情報を収集して制度やサービスを活用しようとしても、時間がかかることがあります。何かあった時から考え始めるのではなく、今から制度や福祉サービス等について知っておくだけでも心強いのではないのでしょうか。そこで、この研修を通して、制度やサービス、お金のこと、住まいのことなど、親亡き後の当事者の生活や必要な支援について一緒に考える機会にしていきたいと思っています。

日時：平成 30 年 12 月 1 日(土)

15:00～17:00 (14:30 受付開始)

場所：吉の浦会館 中会議室(中城村字安里 187-1)

講師：社会福祉法人 大信福祉会 課長 島袋 善一氏

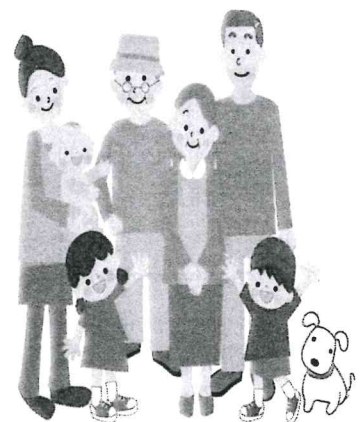
受講料：無料

対象：障害児(者)のご家族、および支援者

定員：50 名

*託児施設あり。定員に限りがあるため事前申し込みが必要です。

申し込み締め切り：11 月 23 日(金) *定員に達し次第締め切り



平成 30 年 12 月 1 日(土)

「親亡き後のために、今からやっておくべきこと」

研修会申し込み

Fax : 895-4180

中城村社会福祉協議会 野村宛

氏名	
連絡先	
託児施設利用 について(☑)	<input type="checkbox"/> 利用しない <input type="checkbox"/> 利用する *利用するお子さんの情報を記入してください。 ○年齢： /性別： /障害の有無： 有り ・ 無し 配慮が必要な点があればご記入ください(例：車いす使用、音に敏感など) ○年齢： /性別： /障害の有無： 有り ・ 無し 配慮が必要な点があればご記入ください(例：車いす使用、音に敏感など)
講師への 質問	

*主催：中城村障害福祉サービス事業所連絡会事務局

申し込み・お問い合わせ：中城村社会福祉協議会(担当：野村)

電話：895-5730 / fax：895-4180 / メール：kirari-b@bell.ocn.ne.jp

●メールでお申し込みの方は、別紙 fax 用の申し込み用紙に記載されている項目を入力の上、件名に「研修申し込み」と入力してください。

●定員に達し、受付ができない場合のみ、事務局より連絡いたします。